○外国語指導助手派遣事業委託料
［期間］令和8年度～11年度
［限度額］7821万円

【質疑】白石市狩猟免許取得等補助金について、補助金内容の詳細は。
【答弁】有害鳥獣捕獲の担い手を確保するため、狩猟免許等を取得した方に対し補助金を交付するもの。狩猟免許、銃砲所持許可の取得に係る手数料は補助率10分の10以内。猟銃等購入は費用の2分の1以内、上限20万円である。

【質疑】森林経営管理推進事業について、購入する備品の詳細は。
【答弁】人工衛星からの電波を受信し、正確な現在位置の緯度、経度、高度を測定するGNSS機器(※)を導入するもの。少人数での迅速な測量や現地調査が可能となり、事務負担の軽減を図り効率的な森林整備を進めるもの。



(※)GNSS機器とは？
人工衛星からの電波を使って、自分の位置(緯度・経度・高さなど)を測定する機器のこと。

【質疑】中央公民館屋上防水改修工事について、防水シートの亀裂により雨漏りが発生したが、雨漏りが確認された時期、備蓄品等への影響、また今回の改修範囲をどのように決定したのか。
【答弁】雨漏りは今年の2月頃に発生し、5月中旬頃から漏水量が増加した。備品の一部を倉庫から移動し、漏電の危険があることから電源を切って危険防止の対策を図っている。
　雨漏りの直接的な影響は倉庫部分の南側半分程度だが、屋上防水シートは経年劣化により全面に亀裂が入り防水機能を失っている状態で、建物の機能回復および長寿命化を図る観点から、倉庫の屋上部分の全面を対象とした。

【質疑】PFIによる道の駅・防災公園整備事業(令和8年度追加分)について、リスク分担表の物価変動リスク分担は市とPFI事業者で明確に線引きされていないが、当該期間での物価上昇による費用増加金額と市およびPFI事業者それぞれの負担分は。
【答弁】PFI事業者は、基準日における残事業費の1.5%を負担することになっており、今回は市が約3億円、PFI事業者が約5200万円の負担を予定している。

【質疑】外国語指導助手派遣事業委託料について、令和6年度から本年度までの具体的成果は。
【答弁】児童・生徒が自ら英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲や、英語を用いてふるさと白石について紹介や案内できる力の育成を主な狙いとしている。児童・生徒へのアンケートにおいて「進んで英語を話そうとする」の項目について、およそ8割が肯定的な回答をしている。また海外の学生との交流会や鬼小十郎まつりの英語ボランティアでは、積極的に英語で対話を行う姿が見られ、白石市の魅力を英語で発信する力やシビックプライドの醸成が進んでいるものと評価している。

◎財産の取得について

　指定避難所における適切な環境維持に必要な停電時等の電源確保のため、指定避難所としている市内31カ所の施設に加え、完成後に指定避難所とする予定の「(仮称)道の駅しろいしZAO」に設置する5台分を加えた36台のポータブル電源を購入するもの。

●契約の目的
災害用備蓄品(避難所用ポータブル電源)の取得

●契約の方法
条件付一般競争入札

●契約の金額
1489万5千円

●取得の相手方
トーハツ県南サービス株式会社

【質疑】避難所用ポータブル電源について、5000ワット時と3000ワット時の2種類を選定した根拠、配置先、主な用途は。
【答弁】避難所の非常用電源として使用するもので、昨年度に各避難所に備蓄したスポットクーラーや赤外線暖房機を稼働できる出力があること、またそれらを一定時間稼働できるバッテリー容量があることを選定条件とした。
　各地区公民館は太陽光やプロパンガスの発電設備を備えているため3000ワット時、それ以外の施設を5000ワット時とし、(仮称)道の駅しろいしZAOには5000ワット時2台、3000ワット時3台を備蓄する。